

信州大学大学院教育学研究科
専門職学位課程 高度教職実践専攻

2027年度 学生募集要項



所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせします。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/grad-school/>

ホームページアドレス

信州大学 <https://www.shinshu-u.ac.jp/>

教育学研究科 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>

教育学部 <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/>

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

目次

信州大学大学院の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
信州大学大学院教育学研究科の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
1. 募集人員	5
2. 出願資格	5
3. 出願手続	6
4. 入学受入れ方法、試験期日等	12
5. 合格者の発表	13
6. 入学手続	13
7. 入試情報の開示について	14
8. 受験される現職教員の事前相談	14
9. 受験上の配慮を必要とする志願者の事前相談	14
10. 「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意事項等について	15
11. 問い合わせ先	15

信州大学大学院の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心を持ち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

信州大学大学院教育学研究科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【高度教職実践専攻】

入学者の選抜にあたっては、地域や学校における指導的役割を果たし得る教員等として不可欠である確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクールリーダーになることを志向する現職教員や、学部段階での資質・能力を修得した者（教員免許状保有者）の中から、さらにより実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校作りの有力な一員となり得る教員を志向する者を選抜します。

こうした教職大学院の趣旨を踏まえて、次の資質・能力を備えている学生を求めています。

【教職基盤形成コース】

1. 学校づくりを担う教員となり得る教育実践力
2. 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
3. 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
4. 教員として学校現場の現実的な課題に向き合おうとする意欲

出願書類（研究計画書、教育実践に関する小論文、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

書類審査：研究計画書、教育実践に関する小論文では、これまでの教育実践に関する省察力及び学校現場の問題に向き合う意欲について審査します。（2・4）

口述試験：面接により教育実践力及び他者との調整力を評価します。（1・3）

【高度教職開発コース】

1. 教員としての経験に裏付けられた高い教育実践力
2. 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
3. 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
4. 地域や学校において指導的役割を果たそうとする使命感

出願書類（研究計画書、教育実践に関する調書、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

書類審査：学校拠点方式による履修指導が可能であることを確認すると共に、研究計画書、教育実践に関する調書では、教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感について審査します。（1・2・3・4）

口述試験：面接により教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感を評価します。（1・2・3・4）

教育学研究科高度教職実践専攻では、第Ⅰ期募集と第Ⅱ期募集を実施します。

1. 募集人員

専攻名	コース名	募集人員
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	16人
	高度教職開発コース	14人

※募集人員は、第Ⅰ期募集と第Ⅱ期募集とを合わせたものです。

※高度教職開発コースでは、第Ⅱ期募集のみ実施します。

※合格者発表後、入学予定者が募集人員を下回る場合、追加募集を行うことがあります。

その場合は、2026年10月19日以降に発表します。

2. 出願資格

【教職基盤形成コース】

次の要件にすべて該当する者

- (1) 下表の①～⑦のいずれかに該当する者
- (2) 教育職員免許状（一種免許状）を有する者又は2027年3月までに取得見込みの者
教育職員免許状（一種免許状）を有する現職教員は、国公立学校等の所属長から本研究科出願の承認を得た者
- (3) 第Ⅰ期募集に出願し合格した場合は、入学を確約できる者

【高度教職開発コース】

次の要件にすべて該当する者

- (1) 下表の①～⑦のいずれかに該当する者
- (2) 教育職員免許状（一種免許状）を有する現職教員で、国公立学校等の所属長から本研究科出願の承認を得た者

出願資格	出願資格等の詳細説明
①	大学を卒業した者又は2027年3月までに卒業見込みの者
②	学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2027年3月までに授与される見込みの者
③	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
④	外国の学校が行う通信教育の授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
⑤-1	我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
⑤-2	2027年3月までに、外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって項目⑤-1の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は授与される見込みの者
⑥	専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
⑦	昭和28年文部省告示第5号における第10号をもって文部科学大臣が指定した者*

*「文部科学大臣が指定した者」…大学を卒業していない者であって「教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達した者」等

3. 出願手続

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(1) 出願期間及び書類提出先等

○ 第Ⅰ期

専攻名	コース名	出願期間	入学検定料等支払期間 ※インターネット出願登録サイトに 必要事項を登録後可能	書類提出先
高度教職 実践専攻	教職基盤形成コース	2026年6月5日(金)から 2026年6月11日(木)まで (締切日17時までに必着)	2026年5月29日(金)から 2026年6月11日(木)まで	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口 信州大学教育学部内 信州大学大学院 教育学研究科入試事務室

○ 第Ⅱ期

専攻名	コース名	出願期間	入学検定料等支払期間 ※インターネット出願登録サイトに 必要事項を登録後可能	書類提出先
高度教職 実践専攻	教職基盤形成コース	2026年8月19日(水)から 2026年8月25日(火)まで (締切日17時までに必着)	2026年8月12日(水)から 2026年8月25日(火)まで	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口 信州大学教育学部内 信州大学大学院 教育学研究科入試事務室
	高度教職開発コース			

インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料等の支払いは、出願期間の1週間前から可能です。

※持参による受付は、9時から17時まで(土曜日及び日曜日を除く。)とします。

※郵送による場合は、「簡易書留速達」とし、出願期間締切日17時までに必着とします。

(2) 出願方法について

※インターネット出願の詳細については、8ページからの「(6) インターネット出願の流れ」を参照してください。

Step 1～5 出願内容の登録等(顔写真のアップロードを含む。)

この募集要項を熟読のうえ、出願する内容に間違いがないよう登録してください。

(特に、入試区分、志望コース等)

Step 6 入学検定料等の支払い

入学検定料 30,000円

※その他システム利用料(900円)、また、入試成績開示を希望する場合は、別途手数料(800円)が必要となります。

※支払方法の詳細については、インターネット出願登録サイト上で確認してください。(クレジットカード等のペーパーレス決済)

※高度教職開発コースに出願する本学教育学部附属学校園所属の教員は入学検定料及び入学検定料の支払いに伴うシステム利用料を免除します。(入試成績開示を希望する場合は、手数料(800円)に加え、システム利用料(900円)が必要となりますので、ご注意ください。)

Step 7 出願書類等の提出(郵送又は持参)

出願確認票をインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷し、必要書類(「(3) 出願書類等」を参照)とともに市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れます。その封筒にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷した宛名ラベルを貼り付け、「(1) 出願期間及び書類提出先等」に記載の書類提出先へ提出してください。なお、郵送する場合は、簡易書留速達郵便で郵送してください。

※インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に出願書類等を提出することで完了します。

Step 8 受験票の印刷

「受験番号確定メール」を受信後、インターネット出願登録サイトから印刷してください。(※郵送はしません。)

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録サイトから印刷する書類等

※印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。

出願書類等	書類の説明
出願確認票	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可、片面印刷）。
宛名ラベル	印刷したものを市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に貼り付け、出願書類等を入れて郵送してください。

② インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの

出願書類等	書類の説明
写真	<p>受験票用顔写真の画像ファイルをアップロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志願者本人のみ（出願3か月以内に撮影した上半身、正面向き、無帽、無背景、枠なし）でカラー撮影したもの ・ファイル形式は JPEG 又は PNG とし、高画質（100KB～5MB）で撮影したもの（写真サイズは縦横比4：3） ・不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用不可

③ 本専攻のホームページからダウンロード・印刷して準備する書類 ※各様式が複数ページになる場合は片面印刷すること
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/information/>

出願書類等	書類の説明
出願登録情報補足票 (様式1)	<p>様式1に必要な事項を記入してください。</p> <p>所有する教員免許状…所有（見込を含む）する教育職員免許状についてすべて記入してください。</p> <p>職歴等…大学等の卒業後から現在までの職歴（勤務学校名等）を記入してください。</p>
研究計画書 (様式2)	様式2に必要な事項を記入してください。
教育実践に関する小論文 (様式3)	<p>【教職基盤形成コースのみ】</p> <p>様式3に必要な事項を記入してください。</p>
教育実践に関する調書 (様式4)	<p>【高度教職開発コースのみ】</p> <p>様式4に必要な事項を記入してください。</p>
勤務校長による確認書 (様式5-1・5-2)	<p>【現職教員のみ】</p> <p>教職基盤形成コースの志願者は様式5-1に、高度教職開発コースの志願者は様式5-2に必要な事項を記入してください。</p>

④ 志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
卒業（修了）証明書 又は 卒業（修了）見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> ● 出身大学長（学部長）が作成したものを提出してください。 ● 外国語の証明書には日本語訳を添付してください。 ● 出願資格⑦に該当する者は、これに代わる所要の証明書を提出してください。
成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ● 出身大学長（学部長）が作成したものを提出してください。 ● なお、大学院を修了した者又は修了見込みの者は、大学と大学院両方の成績証明書を提出してください。 ● 外国語の証明書には日本語訳を添付してください。
教育職員免許状の写し又は教育職員免許状取得見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育職員免許法による教員の免許状の写しを提出してください。 ● 教育職員免許状取得見込証明書は、出身大学長（学部長）が作成したものを提出してください。 <p>※「出願登録情報補足票（様式1）所有する教員免許状」に記入した免許状についてすべて提出してください。</p>
日本語能力試験合格結果通知書の写し又は日本留学試験（日本語）成績通知書の写し	<p>【外国人志願者のみ】</p> <p>日本語能力試験合格結果通知書の写し又は日本留学試験（日本語）成績通知書の写しを提出してください。</p> <p>（通知書の写しの提出が間に合わない場合は、日本語能力試験又は日本留学試験の受験票の写しを提出してください。各試験の結果通知書の写しは、試験日の1週間前までに提出してください。）</p>
在留カード又は特別永住者証明書のコピー	<p>【日本在住の外国人志願者のみ】</p> <p>在留カード又は特別永住者証明書の両面コピーを提出してください。</p>
パスポートのコピー	<p>【海外在住の外国人志願者のみ】</p> <p>パスポートの氏名、国籍、生年月日、性別及び日本国査証が記載された部分のコピーを提出してください。</p>

出願書類等	書類の説明
在学証明書	【他の大学院在学者のみ】 現在、他の大学院に在学中の者は、在学する大学が作成したものを提出してください。

※改姓により証明書等との氏名が異なる場合は、改姓後の「戸籍抄本」（氏名の変更がわかるもの）を提出してください。

【書類記入上の注意】

- ・証明書等以外は、原則志願者本人が作成してください（病気・負傷や障害等のため記入が困難な場合は、保護者等が作成してください。）。
- ・手書きの際は黒か青のボールペン又はインクを用いて記入してください。
- ・誤って記入した場合は、誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ② 受理した出願書類等は返還しません。
- ③ 入学検定料の返還請求は、次の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても支払済みの入学検定料は返還しません。返還には別途手続が必要です。返還手続方法については、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル／入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html）
 - ・入学検定料を誤って二重に支払った場合
 - ・入学検定料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
 - ・入学検定料免除を申請する場合
- ④ 出願書類の提出後は、入試区分、志望コースの変更は認めません。
- ⑤ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ⑥ 書類等の提出後、受信場所（本人連絡先）を変更した場合は、直ちに入試事務室に届け出てください。
- ⑦ 出願前に「10. 「子ども性暴力防止法」の施行に伴う留意事項等について」を必ず確認してください。

(5) 入学検定料免除について

信州大学では、次の要件を満たす申請者の入学検定料を全額免除します。

【入学検定料免除の要件】

志願者又はその学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する住家が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受け罹災証明書（写し）が提出できる場合であって、その罹災日が出願期間の最終日前1年以内であること。

※災害救助法適用地域（日本学生支援機構サイト）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/chiiki/genzai.html>

【申請方法】

罹災証明書を用意し、インターネット出願登録サイトから申請してください。ただし、災害の発生が出願期間の直前等で、罹災証明書の発行が間に合わない場合は、出願時は一旦入学検定料を納付し、後日罹災証明書が発行され次第、入学検定料返還申請により受け付けます。

※信州大学入学検定料返還手続

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html

(6) インターネット出願の流れ

インターネット出願の流れは次ページ以降のとおりです。

インターネット出願の流れ

※ここで示す流れは標準的なイメージであり、選抜により異なります。実際の画面に従って入力等してください。

出願完了までの流れ[Step1~8]



Step

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んでうえで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…選抜によって異なります。(調査書、顔写真画像ファイル、大学入学共通テスト出願サイトで登録したID・パス等) 詳細は学生募集要項を参照してください。



Step

2

インターネット出願登録サイトにアクセス

学部入試、編入学



https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

大学ホームページからアクセス

大学院入試



<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/>

Step

3

新規登録・ログイン

画面の手順に従って、必要事項を入力して新規登録を行ってください。なお、新規登録が済んでいる場合は、ログインのうえStep 4へ進んでください。



① PC等の環境確認



② 注意事項の確認

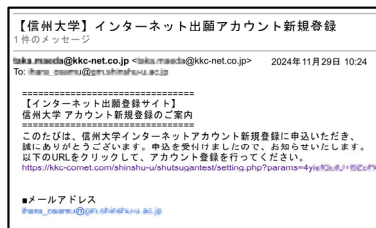


③ ログイン画面から

➡ 新規登録 をクリック



④ アカウント新規登録用メールアドレス送信



⑤ 登録したメールアドレスに登録用URLが届きます。

※@kkc-net.co.jpのドメインからのメールを受信可能に設定してください。



⑥ パスワードを設定してください

登録したメールアドレスとパスワードを記録!

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試区分等の選択
(検定料免除申請確認も含む)



②志望学部・学科等の選択



③個人情報の入力



④お支払い方法の確認



⑤入力内容の確認



⑥登録完了 (確認メールも送信される)
申し込み一覧 をクリック

顔写真のアップロード

画面の手順や留意事項を必ず確認してアップロードしてください。



①申し込み一覧の画面(※)から
写真のアップロード をクリック



②画像を選択しアップロード



画像の加工禁止

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

入学検定料等の支払い 【注意】まだ出願は完了していません

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って支払手続きを行ってください。



①申し込み一覧画面(※)から
検定料のお支払い をクリック



②支払方法を選択し
お支払いサイトへ をクリック



支払方法の詳細は
サイト上で確認してください
(クレジットカード
等の電子決済)

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

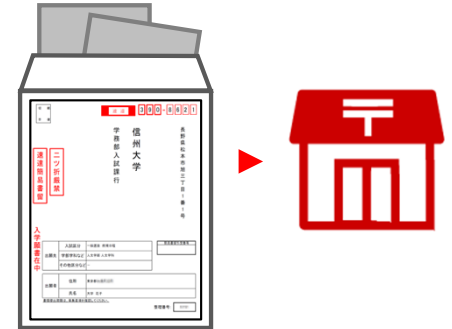
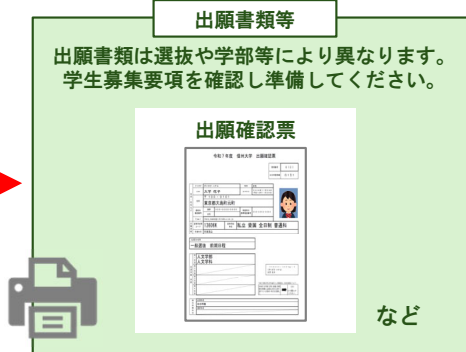
大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】

大学入学共通テスト出願サイトで登録したユーザーID・パスワード・申込番号を準備のうえ、留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力・登録してください。

※総合型選抜Ⅱ、学校推薦型選抜Ⅱの一部学部は「出願期間後の別に指定する登録期間に行う」STEPです。
詳細は学生募集要項を参照してください。 10

出願書類等の郵送

出願登録、入学検定料の支払後に「出願確認票」「宛名ラベル」を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



①申し込み一覧画面(※)から
出願確認票 、宛名ラベル をそれぞれクリック

②宛名ラベル(出願書類等提出用)
を角形2号封筒に貼り付け

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。



申込登録完了後に、登録内容の修正・変更をする場合は、Step7で印刷した出願確認票の「訂正あり」欄にチェックを入れたうえ、用紙に赤字で訂正記入してください。ただし、「入試区分」、「志望学部・学科等」、「個別試験選択科目」、「試験場選択」の変更は認められません。

<出願完了>

出願時の 注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても**出願期間内に書類が届かなければ出願を受理しません**ので注意してください。出願期間は学生募集要項をご確認ください。インターネット出願登録は出願期間の約1週間前から24時間可能です。

受験票の印刷

受験番号確定後に、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」画面からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(※郵送はしません)



【印刷方法】

- ・ A4サイズ
- ・ 両面無地の白色用紙
- ・ 片面印刷(白黒印刷可)
- ・ 下半分を切り取る



印刷した受験票は
**試験当日に
必ず持参**

①受験番号確定
メール受信

②申し込み一覧画面から
受験票 をクリック

③試験当日

4. 入学者選抜方法、試験期日等

(1) 選抜方法

【教職基盤形成コース】

出願書類（研究計画書、教育実践に関する小論文、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

- ① 書類審査：研究計画書、教育実践に関する小論文等では、これまでの教育実践に関する省察力及び学校現場の問題に向き合う意欲について審査します。
- ② 口述試験：面接により教育実践力及び他者との調整力を評価します。

試験	配点
書類審査	100点
口述試験（面接）	200点
合計	300点

【高度教職開発コース】

出願書類（研究計画書、教育実践に関する調書、その他提出書類）の内容及び口述試験（面接）の結果を総合して選抜します。

- ① 書類審査：学校拠点方式による履修指導が可能であることを確認すると共に、研究計画書、教育実践に関する調書等では、教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感について審査します。
- ② 口述試験：面接により教育実践力、省察力、他者との調整力、使命感を評価します。

試験	配点
書類審査	200点
口述試験（面接）	100点
合計	300点

(2) 試験期日及び試験場

○ 第Ⅰ期

専攻名	コース名	月 日	試験科目	試験開始	試験場	備考
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	7月11日（土）	口述試験	9：30	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口 信州大学教育学部	試験開始の詳しい時刻は、受験者心得でお知らせします。

○ 第Ⅱ期

専攻名	コース名	月 日	試験科目	試験開始	試験場	備考
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	9月19日（土）	口述試験	9：30	〒380-8544 長野県長野市西長野6の口 信州大学教育学部	試験開始の詳しい時刻は、受験者心得でお知らせします。
	高度教職開発コース		口述試験	9：30	オンライン	試験開始の詳しい時刻は、出願締め切り後に連絡します。 カメラを用いたビデオ通話可能な機器（PC・カメラ・マイク・スピーカー等）を用意してください。

(3) 受験にあたっての主な注意事項

① 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からダウンロードできます。インターネット出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

※受験番号確定のメールが試験日の1週間前になっても届かない場合は、速やかに「11. 問い合わせ先」に問い合わせてください。

② 受験者心得

受験者心得では、受験者注意事項等をお知らせします。試験日の前日までに、本専攻のホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/information/>）から印刷のうえ事前によく読んでおいてください。

③ 受験の際は、「受験票」及び「受験者心得」を必ず持参してください。

④ 集合時刻に遅刻した場合は、集合時刻経過後 20 分以内に集合場所に到着した者に限り受験を認めます。ただし、高度教職開発コースの入室限度時刻については、受験者心得において別途お知らせします。

⑤ 交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。なお、本学においては、追試験の設定はありません。

⑥ 災害等及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。

⑦ 指定された試験場以外では受験できません。試験場を間違えないように注意してください。

5. 合格者の発表

第Ⅰ期	2026年 8月 7日（金）14時
第Ⅱ期	2026年 10月 9日（金）14時

・受験者は、上記の日時以降にインターネット出願登録サイトにログインし、合否を確認してください。（同サイト内の「申し込み一覧」から「合格者発表確認」をクリック）なお、本学ホームページや大学構内での合格発表掲示はありません。

※電話やメール等による合否の問い合わせには応じられません。

6. 入学手続

合格者は、入学手続期間中にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行ってください。期間中に入学手続を完了しない場合は、本専攻への入学を辞退したものと取り扱います。

(1) 入学手続期間

専攻名	コース	入学手続期間
高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	2027年1月18日(月)～2027年1月22日(金) 締切日の17時まで
	高度教職開発コース	

(2) 納付金の納入等

① 入学料・授業料

ア 入学料 282,000 円 ※入学手続期間中に納入

イ 授業料（前期・後期）各 267,900 円〔年間 535,800 円〕 ※入学後に口座振替で納入

※金額は 2026 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

※既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

※入学料・授業料の納入が著しく困難な者には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ（https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentssupport/）を確認してください。

※高度教職開発コースにおいては、本学附属学校園所属の教員の入学料及び授業料は徴収しません。また、長野県教育委員会を通じて推薦のあった長野県内の公立学校の教員の入学料及び授業料は半額免除します。

② 学生保険料（学生教育研究災害傷害保険加入料・学研災付帯賠償責任保険加入料※） ※入学手続期間中に納入
合計 2,470 円 ※2年間在学した場合の金額

③ システム使用料（入学手続時納入総額（①+②）の2%の額）

④ 上記のほかに、教科書等の教材費が必要となる場合があります。

(3) 入学手続完了後の提出書類

入学手続完了後、以下の書類を提出してください。提出がされない場合は、入学後でも入学許可が取消しとなる場合がありますのでご注意ください。

① 「卒業（修了）証明書」1通

出願資格において、卒業（修了）見込みで受験し入学手続を行った者

- ② 「教育職員免許状（一種免許状）の写し」 1 通
出願資格において、教育職員免許状（一種免許状）を取得見込みで出願した者
- ③ 「誓約書」 1 通
本人と保証人連署の本学指定様式で全員提出。詳細は「入学手続要項」で通知予定。

(4) 手続にあたっての注意事項

入学手続完了者であっても、2027 年 3 月 31 日までに入学資格を満たすことができない者は、入学を許可しません。

7. 入試情報の開示について

本選抜に係る入試情報を次の通り開示します。

(1) 募集人員、受験者数、合格者数、入学者数

開示方法 : 本専攻ホームページ (<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/advanced/>)
開示時期 : 2027 年 4 月以降

(2) 受験者本人の試験成績

高度教職実践専攻	教職基盤形成コース	書類審査、口述試験ごとの得点と総合点
	高度教職開発コース	

開示期間 : 第Ⅰ期 2026 年 9 月 1 日 (火) から 9 月 30 日 (水)

第Ⅱ期 2026 年 11 月 4 日 (水) から 11 月 27 日 (金)

申込方法 : 成績開示を希望する志願者は、インターネット出願登録の際に、「入試成績開示請求の希望」で「希望する」を選択し、入学検定料と併せて成績開示手数料 (800 円) をお支払いください。

出願時に成績開示を希望しなかった場合は、出願後に成績開示を希望することはできません。

開示方法 : 開示期間にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」から「成績開示」をクリックすることで、確認することができます。

※以下の場合には通知対象となりませんので、入学検定料の返還の際に、併せて成績開示手数料の返還を行います。

- ・成績開示手数料を納付したが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

8. 受験される現職教員の事前相談

この募集要項により本専攻に入学を志望する者で、現職教員である場合は、教職基盤形成コースあるいは高度教職開発コースを問わず、できる限り早い時期に相談してください。高度教職開発コースでは、学生の勤務校が拠点校となります。出願に際しては、この旨、所属長の了承を得たうえで確認書を提出していただく必要があります。

履修・拠点校の役割等の詳細は、事前相談でご確認ください。事前相談は現職教員の志願者に、本学の拠点校システムや各コースの特徴をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってよりよい方法やあり方を実現するためのものであり、現職教員の受験や修学を制限するものではありません。

第Ⅰ期 2026 年 5 月 28 日 (木) まで

第Ⅱ期 2026 年 8 月 7 日 (金) まで

※ 「11. 問い合わせ先」までご連絡ください。

9. 受験上の配慮を必要とする志願者の事前相談

本研究科の志願者で、障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、発達障害、病弱等）のために受験上及び修学上の配慮が必要な場合は事前相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願を検討している段階のなるべく早い時期に、以下の連絡先へ事前に相談のうえ、申請期限までに申請してください。

事前相談のあったものについて、本学で審査のうえ、それぞれの障害等の種類・程度に応じた受験上の配慮を決定し通知します。また、必要に応じ志願者等との面談等を行うこともあります。

(注) 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

(1) 申請期限

第Ⅰ期 2026年5月28日(木)まで

第Ⅱ期 2026年8月7日(金)まで

※ 申請期限後に不慮の事故等により合理的配慮が必要となった場合には、速やかに申請してください。申請期限後の申請については、受験上の配慮が講じられない場合がありますので、本学の受験を検討されている場合には、なるべく早く申請してください。

(2) 申請書類

① 本学所定の事前相談申込書

本学のホームページ(入試情報ポータル/受験上の配慮を必要とする志願者の事前相談 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html)からダウンロード

② 医師の診断書や障害者手帳の写し

(3) 提出先・連絡先

「11. 問い合わせ先」

10. 「子ども性暴力防止法」の施行に伴う留意事項等について

「子ども性暴力防止法」の施行に伴い、学校等における実習や児童等と接する諸活動を行う学生に影響が生じることから、出願前にご確認いただきたい重要な事項をお知らせします。必ず以下のページをご確認ください。

信州大学入試情報ポータル(「子ども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について) :

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/koseibouhou/post-3.html

11. 問い合わせ先

〒380-8544 長野市西長野6のロ

信州大学大学院教育学研究科入試事務室

Tel 026-238-4041

E-Mail edu-ad@shinshu-u.ac.jp